



心のまなざし 5月号

令和4年4月28日発行

認定こども園様似町立幼児センター

令和4年度の教育保育が始まりました。

元気いっぱい新生活を楽しむ子どもたち～4月の様子～

令和4年度幼児センターの教育保育が始まり1か月が過ぎました。新入園の8名の子ども達もすっかり園生活に慣れて笑顔で遊び過ごす様子が見られます。進級した75名の子どもたちも、新たな気持ちで遊びや課題に向き合い元気いっぱいに過ごしていました。

幼児センター周辺ではタンポポをはじめ、春の訪れを知らせるエゾエンゴサク、キバナノアマナ、アズマイチゲといった花々が咲き始め、アリやテントウムシの姿もよく見かけるようになり、子どもたちはいち早く春の動植物に目を向け発見や気づきを楽しんでいます。

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染対策を講じながら教育保育を進めてまいります。保護者の皆さまのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



☆大きな石をめくったら・・・(2歳児)☆
ぽかぽかと春らしい日和のある日、図書館前庭まで散歩に出かけました。保育者に大きな石をめくってほしいという子がいて、ゆっくりめくってみると、冬ごもりから目覚めたばかりのワラジムシがたくさん出てきました。その様子に子どもたちは驚き、そしてじっくりとワラジムシの様子を観察していました。

☆おともだち、みつけた！・・・(0歳児)☆
0歳児のお友達はホール遊びも大好き！ずり這いで活発に動き回り、ちょうどお友達と対面し目が合うと笑顔で喜ぶ様子がありました。小さいながらも同じクラスのお友達のことを意識して、一緒にいるのが楽しそうです！！



☆幼児センターには「親切さん」がいっぱい！！☆
【写真上】1歳児のお友達が散歩から帰ると、園庭で遊んでいた5歳児のおねえさんたちが手を引いて玄関までエスコートしてくれました。幼児センター自慢の頼れる「親切さん」です！
【写真右】1歳児のお友達が疲れて立ちすくんでいると、2歳児クラスの「小さな親切さん」がしゃがみこんで声をかけている様子がありました。小さくても、しっかりと思いやりの気持ちが育っています！



☆「こどもの日」にちなんだ活動☆

5歳児クラスに進級したおにいさん、おねえさんは、毎日こいのぼりを掲揚するお手伝いをしてくれています。元気にこいのぼりが空に泳ぐと、小さなお友達も大喜びで眺めていました。お部屋遊びの時間には、折り紙でこいのぼりづくりに挑戦していました。自分の作品と、3、4歳児クラスのためにと心を込めて作品づくりを楽しんでいました。出来上がった作品は各クラスへ出向いてプレゼントしました。

2、3歳児クラスでは、それぞれ年齢に合わせたこいのぼりの表現を楽しみ、4、5歳児クラスでは新聞紙のカブトづくりを楽しむことができました。



☆職員園内研修☆

今年度第1回目の園内研修を実施しました。園周辺の安全確認とゴミ拾い、ゲーム遊びのルール確認、各クラス担任によるゲーム遊び紹介という内容でした。

令和4年度は合計9回の内容を予定しております。学んだことを活かし、元気に楽しく教育保育を進めていきたいです。

